

# みやじ拓馬 国会通信

## ■ 衆院の区割り改定案を勧告 政府の区割り審議会

4月19日、政府の区割り審議会から安倍総理に対し、衆院の区割り改定案が勧告されました。これにより、鹿児島県の衆院小選挙区の定数は5から4に減り、基本的に私の選挙区が分割されることとなります。

親子二代にわたりお世話になった選挙区であり、支援者の皆様のお顔を思い浮かべても、まさに「身が引き裂かれる」思いですが、私はこれからこそ、県内最年少の国会議員として、将来世代への責任を負っていかねばなりません。

今後関係者の皆様にも相談をしながら、自らの道を切り拓いてまいります！



(4月19日 首相官邸 区割り改定案勧告)

## ■ 「テロ等準備罪」の審議が始まる 衆院法務委員会

4月19日、私が所属する衆議院法務委員会において「テロ等準備罪」の審議が始まり、初日は安倍総理も出席され、白熱した議論が繰り広げられました。

一部では、「居酒屋で同僚と『あの上司は気に入らないからぶん殴ってやろう』と意気投合しただけで罰せられるようになる」といったことも言われておりますが、本罪では一般の方々には処罰対象になりません。

①犯罪主体をテロ集団、麻薬密売組織などの組織的犯罪集団に限定し、②組織的

な殺人や詐欺といった重大犯罪の計画があり、さらに③犯罪の実行準備行為(犯罪資金の調達や犯行に使う凶器・弾薬等の手配など)があつて初めて処罰対象となるのです。

こうしたことを国民の皆さんに分かりやすく説明し、ご理解いただくため、丁寧な審議を進めてまいります！



(4月19日 衆院分館法務委員会室)

## ■ 「ドローン」産業の振興と 技術の普及・活用を目指して

4月17日、私が事務局の一員を務めるドローン議連の役員打合会有り、議連会長の二階幹事長に対し、ドローン産業振興策についての説明を行いました。

ドローン技術は、肥料・農薬散布をはじめとする農業や測量、さらには災害復旧などといった幅広い分野での活用が期待される一方、米国、中国をはじめとする各国による技術開発競争が激しく、我が国も決



(4月17日 自民党本部幹事長室)

して後れを取ることは許されません。

今後、各省庁にまたがる政策課題を取りまとめ、我が国の強みである「ものづくりの技術」を生かし、ドローン先進国たるべく、議員立法を含めた検討を進めてまいります！

### ■ 青年局全国一斉街頭活動 「18歳選挙権」について訴える

4月15日、自民党青年局による全国一斉街頭活動として、鹿児島市内にて、県連青年局の同志である川越桂路市議や霜出佳寿市議らとともに「18歳選挙権」について演説させていただきました。

小泉進次郎代議士を中心とする自民党若手国会議員が提唱した「子ども保険」を例に挙げ、若い世代が政治に関心を持つことが、自分たちの将来をより良くすることにつながっていくということを熱く訴えました。

国が1000兆円を超える借金を抱え、今後ますます少子高齢化・人口減少が進む中、少子化対策・子育て支援の充実とともに年金・健康保険などの社会保障制度を持続可能なものとするのは、将来世代に責任を持つ我々若手政治家の最大の使命です。

そうした想いをしっかりと胸に抱き、今後とも「鹿児島の明日を、日本の未来を切り拓く」べく頑張っております！



(4月15日 鹿児島市天文館)

### ■ 川内川河口マラソン大会に出場 河口一周23kmを激走

3月12日、第16回川内川河口マラソン・ウォーキング大会に参加しました。本大会に向け、政務の合間を縫ってトレーニングを続けてきましたが、いよいよその成果が試されました。

当マラソンのコースはアップダウンも少なく、川内川の雄大な流れを眺めながら走ることのできる素晴らしいコースです。当日は天候にも恵まれ、爽やかな春風と沿道からの声援を身体いっぱい浴びながら、見事河口一周23kmを2時間13分台で完走することができました。

政治家には政策立案能力はもちろんのこと、気力・体力の充実が不可欠です。今後も体力の維持・増進に励んでまいります！



(3月12日 川内文化ホール前ゴール地点)

### ■ 特土法延長法案が成立 衆院農水委員会で質問

3月31日、特殊土地地帯災害防除及び振興臨時措置法の期限を延長する改正法案が参議院本会議で可決・成立しました。

これに先立つ3月8日の衆議院農林水産委員会においては、同法の改正を目指す世話人国会議員懇談会の事務局長として質問に立ち、延長の必要性等について訴えさせていただきました。

与野党への説明等、役所や法制局の皆さんとともに汗をかいてきた法案だったので、成立時は感慨もひとしおでした。引き続き、郷土の、そして国土の強靱化のため頑張っております！



(3月8日 衆院分館農水委員会室)